

## 平成 29 年度医療事業部 第 4 回研修会(報告)

主 催 (公社) 熊本県栄養士会 医療事業部

日 時 平成 30 年 2 月 17 日 (土) 10:00~16:15

会 場 名 公益財団法人 熊本県総合保健センター 大研修室

### ◇内容

(1) 講義 10:00 ~ 11:30 『輸液の「へ〜!」「ほ〜!」な話』  
熊本大学医学部附属病院 薬剤部麻酔室室長 岩村 耕次 先生

(2) 平成 30 年度の診療報酬改定について 11:30 ~ 11:45  
熊本県栄養士会 医療事業部部长 柿村 葉子

(3) ミニ学会 13:00 ~ 16:00 司会 熊本機能病院 高山 仁子

①『妊娠糖尿病における食事摂取状況と血糖の関連』

熊本医療センター 北向 由佳

②『悪性脳腫瘍に対するケトン食の有効性と安全性、実行可能の検討〜取り組みと課題〜』

熊本大学附属病院 前中 あおい

③『骨脆弱性骨折予防のための栄養指導による食習慣改善効果』

熊本機能病院 友利 聖美

④『カーボカウント法の栄養指導で効果が認められた成人 I 型糖尿病の入院例』

宇城総合病院 小野 絵里奈

⑤『病院リニューアルにおける新栄養科体制の構築』

大腸肛門病センター高野病院 豊田 裕輝子

⑥『当院の NST 活動について』

くもと森都総合病院 富永 久美

(4) 報告・連絡 16:00 ~ 16:15

### ◇報告

午前中は、医療事業部では初となる薬剤師の先生をお招きしての講義でした。

『輸液の「へ〜!」「ほ〜!」な話』と題され、輸液の分類から歴史、容器開発の歴史、等張・低張電解質輸液について、末梢・中心動脈栄養輸液についてという内容でひとつひとつ丁寧にお話しいただきました。輸液の話をまとめて1時間半じっくり聞いてよい機会になりました。岩村先生ありがとうございました。



平成 30 年度診療報酬改定については、柿村医療事業部部長より現時点でわかっている改定の内容についてお知らせがありました。

3月の食事療法学会で、厚労省から初めて最新の説明がある予定とのことでした。

今回は医療、福祉同時改定ということで、関心も高いところですが、各自、自分の勤務している病院に係わる部分は、しっかり情報収集するようにとのことでした。



午後のミニ学会は 6 人の先生方の発表がありました。

それぞれの職場での日々の業務の成果をまとめられた多様な内容の発表となりました。

質疑、応答も活発に行われ、盛会に終わりました。



今回の研修会は、講義に加えて診療報酬改定、ミニ学会と会員の関心が高い内容で、約 160 名の参加でした。年度の締めくりにふさわしい充実した研修会でした。